

千葉北西連絡道路検討会（第2回） 開催結果概要

令和3年8月30日（月）

千葉国道事務所、千葉県、茨城県、野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市の9者は、今回の検討会において、以下のとおり確認した。

■新広域道路交通ビジョン・計画について

- 千葉県では、県の将来像を踏まえた広域的な道路交通の今後の方向性を定める「千葉県広域道路交通ビジョン」および「千葉県広域道路交通計画」を令和3年6月に策定した。
- 「千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画」において、千葉北西連絡道路を核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた「高規格道路」とし、早期具体化を図るとともに、千葉北西連絡道路延伸を「構想路線」に位置づけた。
- 千葉県をはじめとした関東ブロックの都県政令市の広域道路交通ビジョン・広域道路交通計画を踏まえ、関東地方整備局は「関東ブロック新広域道路交通ビジョン」、「関東ブロック新広域道路交通計画」を令和3年7月に策定し、千葉北西連絡道路を「高規格道路」、千葉北西連絡道路延伸を「構想路線」に位置づけた。

■千葉県北西地域における最近の交通状況について

- 国道16号の交通量（全車）は、約42,000台～50,000台であり、依然として交通容量を超過している状況。
- 平均旅行速度は、概ね30km/h前後で推移している。

■今後の進め方について

- 千葉県北西地域の交通特性（生活交通や物流交通）の分析や、広域道路交通計画などの上位計画と整合を図り進めること。
- 千葉県北西地域のポテンシャルと課題に応じた整備効果について検討すること。
- 千葉北西連絡道路に求められる機能について検討会の議論を踏まえて整理すること。